

## ～ 町の予算はもっとも身近な予算です～

予算は、住民の生活に直接関係するものです。

議会は、町長の方針を踏まえた上で、住民の立場に立ち、公平かつ客観的に予算を審査しなければなりません。

各会計予算は、議員全員で構成する予算特別委員会に付託し、2日間にわたって慎重に審査しました。

町長は、施政方針の中で、「希望に満ち、安全安心で、豊かなまち」を全力で築くと述べています。

平成 24 年度は、大変厳しい経済情勢下にあります。実施 2 年目となる「第 5 次総合計画」と「都市計画マスタープラン」を着実に実現していくため、積極型の予算編成が行われています。

### 【第 5 次総合計画】

## めざす将来像は「県央の未来を紡ぐ<sup>つむ</sup> 玉村町」

#### ①健康・福祉分野

子育てしやすく、健康で安心して暮らせるまち

#### ②教育・文化分野

心豊かな人材を育み、郷土の歴史・文化を大切にすまち

#### ③自然・環境・安全分野

豊かな自然と共生する、安全で環境に優しいまち

#### ④産業経済分野

地域経済が元気で就業機会に恵まれたまち

#### ⑤都市基盤分野

コンパクトで利便性と快適性が高いまち

#### ⑥協働・行財政分野

地域力を発揮する、住民主役のまち

# 限られた財源を大切に

❗ **農地・水・環境保全向上対策事業**（町からの補助金 686 万円）は、平成 19 年度から 23 年度までの 5 年計画の事業である。今後の計画は。

**A** 平成 28 年度まで、さらに 5 年間先延ばしの事業となった。現在 6 団体が活動している。



このコスモスは地域美化のため私達が栽培管理をしています

板井地区農地水環境保全組織

❗ **プレミアム付商品券発行事業**（補助金 1200 万円）の経済効果は。

※ 町単独事業

**A** 参加事業者が増加している。意識改革に役立っているなど、効果はある。

❗ **東部工業団地から東毛広域幹線道路にアクセスし、箱石・小泉・下之宮をつなぐ道路（町道 220 号線）の完成時期は。**

**A** 東毛広域幹線道路が 4 車線化される平成 29 年度に合わせ、幅 14 メートルで完成させたい。



❗ **住宅リフォーム支援事業**（補助金 2000 万円）は、当初予算以上の申請があった場合、補正を考慮するのか。

※ 町単独事業

**A** 申請件数は、大分減ってきている。1 件当たり平均 13 万円の補助実績となっており、計上した予算で間に合うと考えている。